

★「個が光る調和のまち・一戸」の創造を目指して

Public
Relations



広報いちのへ

Ichinohe 12

Dec.
2017
No.665

特集

～いつまでも、自宅で過ごしたい～

在宅医療の可能性

目次

4 新一戸町長に田中辰也氏が就任

8 特集 ずっとまでも自宅で過ごしたい！
在宅医療の可能性

16 まちの話題

一戸小で復興支援講演会
一戸社交ダンス愛好会が30周年
町教研で町内児童生徒が遺跡案内
ほか

18 まちからのお知らせ

20 保健だより

21 一戸町公営塾が開講

22 元気に活動中。一緒に活動しませんか？
さくらの会
短歌・俳句一戸町文化協会短歌・俳句部会
★一等星

上手にできたよ（摺糠児童館）

24 たより

御所野縄文博物館／運動公園
図書館／コミュニティセンター
水環境課／一戸交番／二戸消防署

27 子育て知恵袋

「親から子へ」伝えるものと伝わるもの」
広報クイズ

28 まちのお知らせひろば

30 第二公設クリニック一戸森眼科開院

32 イチノヘジテン
一戸町地域おこし協力隊任命式

今月の表紙



患者宅で訪問歯科診療
を行う城歯科医師（在
宅医療の可能性・11月
27日、関連8ページ）

師走

いちのへ再発見（朴館家住宅）

小鳥谷朴館付近（十二月二日・午後一時十一分）

地域の力を活かし 一戸町の自信と誇りを 育てましょう

5つのマニフェスト

これから田中町長の町政（任期4年）が始まります。その要となる5つのマニフェストをご紹介します。

次の世代へ一戸町をより良い形で引き継ぐために大切なことは「地域の力」。

町の皆さん、一人ひとりが自信と誇りを持つことで、新たな一戸町へと変わります。

1 豊かな郷土の農地林地を活用した産業振興と雇用創出

- ・地域の持つ強みを活かす各地域別営農計画の策定
- ・農業所得向上のため、6次産業化の推進（加工場・販売組織設立）
- ・将来にわたって豊かな農地を継続するための土地改良などの実施
- ・観光農園など体験型農業施設を設置し、移住者などを取り込む
- ・地域全体の民有林を活用し、豊かな森林保全と地域活力の醸成を目指す
- ・豊かな水資源を活かした産業

振興

2 将来を担う人材を育む環境作りに努めます

- ・給付型奨学金の創設と帰郷後の奨学金返済相当分補助の実施
- ・特色ある義務教育の実施
- ・幼児教育の充実
- ・児童生徒の伸びしろを後押しする教育
- ・一戸高校への積極的支援
- ・高校生の町への積極的かわり促進
- ・運動公園や武道場への大学高校などの合宿の誘致
- ・部活動などに係る経費の一部支援

3 郷土の歴史や文化を活かした町づくりを行います

- ・御所野遺跡の世界文化遺産登録推進と観光客受け入れ態勢の整備
- ・鉄道の町「一戸」を活かした観光資源発掘
- ・文化財を活かした地域振興および継承発展のための支援強化
- ・町内散策コース及び案内表示などの整備
- ・昭和の面影を残す中心商店街の特色を活かした振興

4 元気で健やかな健康長寿の町を目指します

- ・妊娠前・出産から子育て思春期までの切れ目ない子育て支援
- ・受診率向上で、早期発見早期治療により医療費を削減し、健康寿命を延ばす
- ・買い物弱者への支援を民間事業者とともに検討
- ・高齢者世帯が共同生活できる住居などを設け、安心して生活できる環境を確保する
- ・高齢者が生きがいを持ち、生き生きと生活できる環境整備

5 地域の底力を支援する体制を再構築します

- ・地域活動予算を設定し、地域内で運用を決定執行する仕組みづくり
- ・地区公民館に町長部局職員を配置し、各地域活動を支援
- ・職員の職務分掌を明確化し、職務評価の適正化を図る
- ・公的建造物構造物の長寿命化を図るとともに、維持修繕を適切に実施
- ・事業を「できる・できない」で判断せず、「必要・不必要」で判断

「地域の力」を最大限に活かしたまちづくりを目指して



11月20日の登庁時には、多くの人が駆け付けた



町長就任式



当選証書交付式（11/14）の様子

新一戸町長就任 新しい一戸町へ
5つのマニフェスト（公約）
た っ や

田中辰也 (50)
Tatsuya Tanaka

プロフィール
Profile
昭和42年2月一戸町小鳥谷生まれ。福島大学経済学部卒業後、大手商社入り。前一戸町議会議員。趣味は料理。

一戸町長・町議選結果

■一戸町長選挙開票結果（獲得票順・敬称略）

得票順	候補者名	得票数
1	田中辰也（50）	4,691
2	稲葉 暉（72）	3,775
当日有権者数		11,225 人
投票者数		8,558 人
投票総数		8,558 票
有効投票数		8,466 票
無効投票数		92 票
持ち去り		0 票

■一戸議会議員選挙開票結果（獲得票順・敬称略）

得票順	候補者名	得票数
1	仁昌寺泰夫	660
2	山下 正勝	569
3	菅野 敦子	560
4	上山 文雄	522
5	小野寺美登	520
6	柴田 正三	497
7	田村 繁幸	485
8	山館 章子	467
9	田中 新吉	418
10	中瀬 春英	408
11	峠 勇男	400
12	駒木 二郎	390
13	上平栄一郎	379
14	田頭 健造	355
15	赤畑 博	336
16	土川 昭悦	330
17	野田 博	322
18	田村 欣一	309
19	村田 武雄	262
20	熊谷 一男	194
21	平野 祐二	66
当日有権者数		11,225 人
投票者数		8,557 人
投票総数		8,557 票
有効投票数		8,451 票
無効投票数		106 票
持ち去り		0 票

■各投票所の町長選挙投票率（カッコ書きは町議会選挙、その他は同数・同率）

投 票 所	有権者数	投票者数	投票率%
平糠保健福祉館	208	184	88.46
岩清水集会所	56	49	87.50
八木沢自治公民館	113	98	86.73
旧鳥越小学校	434	375	86.41
旧檜山へき地保育所	139	119	85.61
根反自治公民館	114	97	85.09
中女鹿地区自治公民館	156	132	84.62
女鹿館自治公民館	92	77	83.70
サラダボウル・こずや	243	203	83.54
姉帯地区多目的集会施設	374	308	82.35
鳥海地区介護予防拠点施設	220	179	81.36
来田地区世代交流センター	195	158	81.03
小鳥谷地区公民館	842	681	80.88
小繋多目的集会施設	70	56	80.00
一戸南小学校	1,146	899	78.45
小友ふれあいセンター	230	179	77.83
摺糠自治公民館	353	273	77.34
月館自治公民館	278	213	76.62
一戸町役場	1,795	1,373	76.49
出ル町つどいセンター	188	141	75.00
田子自治公民館	83	62	74.70
面岸保健福祉館	79	59	74.68
奥中山高原軽井沢プラザ	285	209	73.33
双畑多目的集会施設	72	52	72.22
町立高齢者創作館	1,622	1,171（1,170）	72.19（72.13）
旧宇別へき地保育所	267	187	70.04
奥中山地区公民館	1,498	981	65.49
上小友集会所	73	43	58.90
計	11,225	8,558（8,557）	76.24（76.23）

任期満了に伴う一戸町長選挙と一戸町議会議員選挙が行われ、即日開票の結果、町長には前町議の新人田中辰也氏が初当選、議員は新人5人を含む14人が当選しました。

町長選挙は8年ぶりの選挙。2人が立候補し、田中氏が当選に必要な法定得票数2116票を越え、4691票を獲得しました。投票率は76・24％。

また、町議選は、定数14議席に新人8人を含む21人が立候補し、候補者にとっては厳しい選挙戦となりました。投票率は76・23％。

投票率は、8年前に選挙戦となった2009年の町長選を4・32ポイント下回り、2013年の町議選からは10・82ポイント上回りました。

新生議員の紹介

11月12日に行われた町議会議員選挙では、新たに14人の議員が誕生しました。住民の目線に立ち、住みよいまちづくりを目指す14人の議員をご紹介します。

※掲載は、当選回数順・年齢順になっています。年齢などは、就任時の12月7日現在で表記しています。



田村 繁幸
【たむら・しげゆき】
一戸向町・74歳



菅野 敦子
【かんの・あつこ】
高善寺蒼前久保・74歳



上山 文雄
【うえやま・ふみお】
中山大塚・69歳



駒木 二郎
【こまき・じろう】
姉帯下村・81歳



山下 正勝
【やました・まさかつ】
中山大畑・64歳



中瀬 春英
【なかせ・はるひで】
根反中瀬・73歳



上平 栄一郎
【かみたいら・えいいちろう】
檀山下檀山・73歳



峠 勇男
【とうげ・いさお】
月館稲荷・69歳



柴田 正三
【しばた・しょうぞう】
鳥越滝ノ沢・50歳



田頭 健造
【でんどう・けんぞう】
一戸北館・70歳



小野寺 美登
【おのでら・よしのり】
小鳥谷女鹿口・66歳



仁昌寺 泰夫
【にしょうじ・やすお】
小鳥谷仁昌寺・63歳



田中 新吉
【たなか・しんきち】
中里武道平・62歳

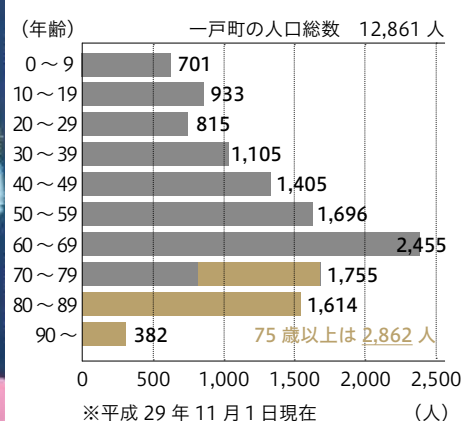


山館 章子
【やまだて・あきこ】
奥中山西田子・48歳

誰もが住みたいと思える町に

いえ

一戸町の年齢別人口※表1



特集 ～いつまでも、自宅で過ごしたい～

在宅医療の可能性

高齢者が増えるとともに、医療も日々、変化を遂げています。
医療関係者が町のために立ち上がり、取り組む「在宅医療」
その取り組みから見える、新たな医療の可能性を探ります。

日 本は、世界でも類を見ない早さで高齢化が進行し、新たな問題が表面化してきています。

現在、日本の人口の7人に1人が75歳以上です。2025年には、団塊の世代(1947～49年生まれ)が75歳以上となり、5人に1人に増加します。(日本の将来推計人口…平成29年推計)町としても75歳以上の人口割合が約22%(表1)と「超高齢社会」に突入しています。

これまでは、「進展の早さ」が懸念されていましたが、これからは「高齢者の人数」が問題となっていくと見られます。それに伴い、社会保障費が国家財政を圧迫することや病院のベッド数が不足し、入院できなくなる人が増加することが懸念されています。

国は、この状況を見据えて、2011年度の介護保険制度改正で、2025年までを目途に利用者のニーズに合わせ、要介護状態になっても可能な限り住み慣れた地域や自宅で、自分らしく暮らせる「地域包括ケアシステム」の構築を打ち出しました。

保険制度に基づく入院医療、施設療養の仕組みから、自治体単位の連携に基づく地域包括ケアによる生活支援の推進へと舵が切れ始めています。そのシステム構築の中で、QOL(生活の質)が見直され、「在宅医療」が推進されています。

町も平成26年度から医療・介護・福祉による在宅医療に向けた「連携情報交換会」を定期的に開いてきました。

今年の6月には、高度化された在宅医療を提供するための「一戸町在宅医療推進会議」を設置。各医療関係の代表者が集まり、在宅医療と介護連携に向けた意見交換を進めています。

しかし、在宅医療が必要とされるのは、医療費の削減、病院死の回避といった理由しかないのでしょうか。

今回の特集では、地域包括ケアシステムの中から「在宅医療」を取り上げ、町民のために訪問を行う医師、住み慣れた地域で安心して暮らすことのできた町民の姿から、新たな医療の可能性を考えていきます。



岩坂 一士 さん
めぐみ薬局
(薬局長)
☎ 31-1800

薬剤

訪問薬剤指導では、薬を飲んでいるかどうかの確認、薬の飲み間違いを防ぐお薬カレンダーなどに薬を振り分けたりするなど、正しく薬を飲んでもらえるように努めています。また、血圧などの測定も行い、体調に変化がないかも確認するようにしています。独居老人が増える中、患者さんのお宅に訪問することで家の雰囲気や薬の減り方を把握できるので、適切な指導を行うことが出来るのが大きなメリットだと感じます。また、人によっては数か所の医療機関に通っている人もいらっしゃいます。さまざまな種類の薬をまとめて管理できる点も訪問薬剤指導の強みです。薬局では、健康に関する相談にも応じますので、気軽にご相談ください。



城 茂治 さん
奥中山高原歯科
クリニック(院長)
☎ 35-2011

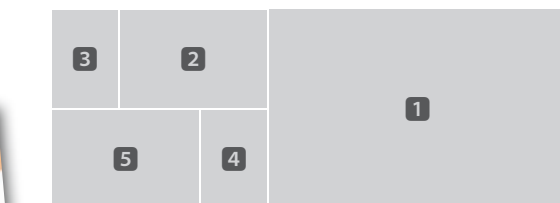
歯科

昨年の5月に当院の院長に就任してから、訪問歯科診療を始めました。訪問歯科診療では、むし歯の治療や入れ歯の作成などクリニックでできることのほとんどを行うことができます。この中でも、当院では口の中を清潔に保つ「口腔ケア」に力を入れています。加齢とともに、体の機能が衰えると自力で口腔環境を整えることが難しくなってきます。口腔内の環境を整えることが全身の健康を保つことにつながっていきます。実際にご自宅に訪問すると、患者さんにとっても喜んでもらえます。訪問で行う治療には、いくつかの制限は出ますが、患者さんの状況に合った医療をこれからも提供していきたいです。

このような場面も



通院困難者の自宅玄関の雪かきをする医師



①【訪問診療】信頼する武力力男医師の訪問で、自宅でも安心できる医療を受けられる。②【訪問薬剤指導】お薬カレンダーに次回訪問時までの薬を振り分ける。③きれいに分類されたお薬カレンダー。④【訪問看護】真心を持って、接することを忘れない。⑤【訪問歯科診療】自宅が診察室に変わる。

ニーズの高まり

医療の現場が、自宅に変わる

しています。

病院の機能は高度化・細分化された先端医療に対応できるように整備され、退院する患者は継続した医療を通院もしくは自宅で受ける必要が生じます。患者や家族を支える介護サービスの環境整備が整ってきたことも退院につながる要因の一つです。

核家族化や老老介護などの社会的背景の変化に伴い、入院しても治しきれず、生活支援が必要となる対象者が増加することが予想されます。きめ細やかな医療の提供は、社会全体を支えることにつながります。

また、医療も急速な進歩を遂げ、退院できる患者が増加

在宅医療とは、医師や看護師などの医療従事者が自宅や施設を訪問し、医療行為を行うことです。近年、雑誌やテレビなどでも大きく取り上げられ、全国的に在宅医療が注目されています。

在宅での医療や介護の重要性が高まる一方で、設備が整う病院や施設に比べると、困難や不安が付きまといま。 「自宅で安心して、医療を受けたい」という思いに応える4つの在宅医療をご紹介します。



6

これらに共通するのは、**「治す医療」から「支える医療」へ転換しているということ。** これまでは病気を治療することがメインとなっていました。が、「患者は病人である前に、生活者」との理念の元で、病気を障がいと捉え、残された機能を積極的に活かしながら、生活全体の質を高めていくことへの幅広いケアが必要となります。そのためには、在宅医療を推進し、患者の暮らしに寄り添った医療が必要となります。

今、これからの医療の在り方が問われています。

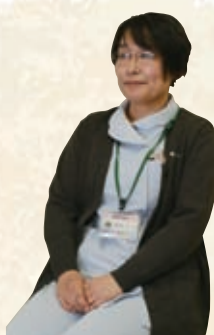
小林 研 さん
岩手県立一戸病院
(医師)
☎ 33-3101



診療

当院では、一般科と精神科で訪問診療を行っています。一戸町では、ねたきりの高齢者が増え、通院には家族に負担が掛かる場合があります。本人はもちろんですが、訪問診療は家族の支えにもつながります。私たちの訪問で、少しでも移動に掛かる負担が軽減できればと思います。しかし、医師だけでは、看取りの医療までは提供できません。マンパワー不足の解消、行政・介護ともさらなる連携を図り、地域一体となった切れ目のない医療に取り組まなければいけません。住み慣れた地域で皆さんが暮らせるように、退院に向けた専門職も配置し、支援しています。退院後に安心できる生活を送れるように、医療を提供していきます。

嶋野 小百合 さん
岩手県立一戸病院
(看護師)
☎ 33-3101



看護

訪問看護では、患者さんや家族が地域の中で自分らしい生活を送れるようにセルフケア機能（健康維持のための自己管理）の向上を目的としています。基本的な看護ケアのほかに、薬の服用方法や経済面でのアドバイスなど、家族の負担をなるべく減らせるように心掛けています。また、心配ごとや悩みなどを確認し、不安を解消できるように努めています。私たち自身も訪問看護を行うことで、やりがいを感じ、励みにもつながっていることは大きなプラスです。今後も、訪問看護への需要は高まってくると思われます。地域のための県立病院として、院内の整備を進め、町民の方の要望に応えられるように努力していきたいです。

町の在宅医療の未来

コンパクトな町だから、「顔の見える関係」が築ける



一戸町在宅医療推進会議 委員長
佐藤 元昭さん（県立一戸病院 理事）

Motoaki Sato

平 成27年の7月から一戸病院では、在宅医療に力を入れていきます。当院でも在宅医療は、家族の方からとても好評を得ています。患者のための在宅医療ですが、半分は家族のためです。要介護者の介護者には日常生活において、大きな負担が掛かります。声を掛け、励ますことが支えにつながっていると実感します。

通院困難者の中には、医療機関に行かなくなる方もいます。治療や薬の服薬は継続が重要です。中断してしまうと、症状が悪化し、大事に至る場合もあります。これを防ぐためにも、在宅医療は大きな役割を果たすと感じています。在宅医療の充実には、皆さんの協力が不可欠です。日々の状態を日記やメモに記録してもらえると、医療関係者も詳細が把握しやすく、適切な医療・アドバイスを提供することができそうです。

町としては、今年設立した「一戸町在宅医療推進会議」を通して、医療と介護、生活支援などさまざまな分野の関係者の「顔の見える関係」を築いていくことが求められています。しかし、異なる分野の連携は簡単でなく、まだまだこれから検討が必要です。一戸町は、規模が小さい町ですが、これは大きなメリットです。コンパクトな町だからこそ、意志疎通が取りやすく、誰もが自宅で安心して過ごせる地域の実現に向かえるはずです。

在宅医療のQ & A

- | | |
|----------------------|--|
| Q 一人暮らしの場合は？ | A 症状やケアプランによっては在宅医療を受けられます。 |
| Q 急変時の在宅医療は？ | A 現状、町内では看取りは行っていない。緊急時は、救急車を呼んでください。 |
| Q 費用は高くならないの？ | A 通常診療と費用は変わりませんが、訪問診療費は追加されますが、公共交通機関やタクシーでの移動を含めると通院より、安くなる場合があります。また、医療保険もしくは介護保険が適用になります。 |
| Q 在宅医療の種類は？ | A 訪問診療や訪問看護などがあります。ほかにも、歯科医師や薬剤師、理学療法士、管理栄養士など多職種の訪問があります。 |
| Q 対象者は？ | A 病状は問わず、訪問を行います。ただし、あくまで症状が落ち着いていて、通院困難な方が対象になります。 |
| Q 在宅医療を受けた時は？ | A かかりつけの医師や看護師に気軽に相談ください。 |



間舘 タヨさん
（一戸本町）

お医者さんが家に来てくれることは、とても安心できて、良いことだと思います。月に1回程度、公共交通機関やタクシー、家族の送迎などで、通院することは高齢者・家族にとっては負担になります。自宅で、自分の体が動く内はやりたいことをして、過ごせることはとても幸せなことだと思います。そのためにも、医療機関や行政が手を取り合い、安心して、在宅で過ごせるシステムを構築してほしいです。



田村 一成さん
（一戸大越田）

定期的に訪問してくれる在宅医療は、とても助かります。誰でも家は安心できる場所だと思います。在宅をメインとし、まかなえる部分と無理な部分を分けて、考えることで選択肢は広がるのではないのでしょうか。中には、家族に迷惑を掛けたくないと思い、入院や施設を考えるかもしれませんが、一人でいることは精神的につらいかもしれません。その時に、利用しやすい環境があれば、きっと在宅医療の利用者は増えると思います。

在宅医療について、町民に聞いてみた

個人に合った、在宅という選択肢

三崎 麻衣さん
（一戸樋ノ口）



在宅医療という言葉は聞いたことがあります。詳しくはないですが、子育てをしながらの在宅医療は、家族にとって金銭的にも、肉体的にも厳しいように感じます。万が一の時に、病院や施設にいる方が安心できます。医師の訪問や家族の不安解消など、寄り添ってサポートできる体制が充実していないと、利用には気が進みません。しかし、行政や医療機関の支援・連携がしっかりとすれば、家族にも受け入れられると思います。

滝川 栄昭さん
（小繋小繋）



今後の町を考えると必要なことだと思います。しかし、多くの人の助けにつながるのだと思いますが、医療機関の体制は整っているのでしょうか。市町村の多くは、医療従事者の数が、不足していると聞いています。継続して、在宅医療を行っていくのか、不安を感じる点があります。現在の高齢者の状況を考えると、自宅という概念だけでなく、施設に入り、まとまって在宅医療を受ける選択肢もあると思います。

選択肢は人それぞれ

思い描く自分の未来



できなくなったことは増えたけど
一緒に家で過ごせることが幸せ
山田太助さん・ミドリさん

高 齢者の増加する中、在宅医療は欠かせない存在です。
退院後に在宅での日常生活を送るためには、どうしても良いのか。不安に押しつぶされそうになります。
しかし、その時に地域や家族、病院などが手を差し伸べてくれることで、自宅で自分らしく暮らしていけると感じることができれば、在宅での療養も不安は軽くなります。
これからの医療は、患者や家族、医療・介護が一層密着した関係になっていきます。町の新たな医療形態は、ともに創り上げる身近な医療へと変貌していきます。
医療の選択肢は1つではありません。自由に医療機関を選べ、多様化する生活スタイルに合わせて個人に合った医療を選択することができるようになっていきます。
この一戸町、住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けるための鍵。それは、町全体で患者を支え、見守っていく人たちの存在。まずは知ることから、在宅医療の可能性を。

未来への体験談 ～山田太助さん・ミドリさん～

患者だけでなく、家族の大きな支えに

在宅医療は支え合い・助け合い
支えてくれる家族、医療従事者がいつもそばにいる
在宅医療は、いつまでも住み慣れた自宅で過ごすための鍵になる

「年」を取るごとに歩くのがきつくなってきた。家で看護を受けられて安心する」と話すのは、今年の6月から、訪問看護を利用する山田太助さん（87）
法寺諏訪野。

太助さんは、長年患っていた糖尿病で月に1回通院し、近所を散歩したりするなど血糖値をコントロールしながら生活していた。しかし、年齢とともに足腰の力が弱まり、次第に歩く距離が減っていった。去年あたりからは歩くことも困難になっていた。病院への通院は妻・ミドリさん（80）が運転し、連れて行った。高齢になると、交通手段の確保も重要な課題だ。

「お互い高齢になってきて、病院への通院も負担が増えてきていた。夫を支えて車に乗せるのも、女性の力だと大変だった」とミドリさんは振り返る。
運動する機会が減り、だんだんと血糖値の調整もできな

くなっていた。

1月には、低血糖を引き起こし、緊急入院。その後、病院への入院を繰り返した。

「主治医にも、『これからはなにがあってもおかしくないよ』と通告され、不安でいっぱいだった」と涙をぬぐう、ミドリさん。

そんな矢先、退院間際に看護師から「訪問看護を利用してみませんか」と勧められた。ミドリさんは、看護師を自宅に入れることに多少の抵抗を感じながらも週に1回の訪問看護をお願いした。

しかし、そんな不安はあっという間に吹き飛んだ。当初は緊張をしていた太助さんも、慣れてくると家で看護処置を受けられることは快適と笑顔を見せた。

「看護師さんたちはいつもニコニコしながら、来てくれたように感じ、元気をもらえる。常に状況を確認して

もらえるので、安心できる」と今では、訪問する看護師たちに全幅の信頼を置く。

在宅医療を継続していくためには、患者を支え、励ます家族にも負担が掛かる。

訪問した看護師は「太助さんを支える奥さんが倒れないようにね。悩みがあったら、言ってください」と患者の家族への心配りも忘れない。

「訪問してくれる看護師さんや通院時の先生の言葉で気が楽になった」とミドリさんは話す。また、週2回デイサービスを利用することで、負担は確実に軽くなった。

「できなくなったことは増えたけど、一緒に家で過ごせることが幸せ」と二人は顔を見合わせる。

山田さん夫妻は結婚して、半世紀以上が過ぎた。それでも太助さんは「妻のことは全部、好きだった。今でも気持ち変わらないよ」と照れくさそうに笑った。



演 あっという間のコンサートが開催 奏できる喜びを、音で表現



息のそろった演奏で、会場は大いに盛り上がった。

一戸小学校金管バンドによる「あっという間のコンサート」（同後援会主催）が11月22日、一戸町体育館で行われました。今年のテーマは御所野縄文遺跡をイメージし、同後援会の手づくりの縄文服で身を包み、自然への祈りや感謝の気持ちを音と動きで表現しました。10月のマーチングバンド・パトントワーリング東北大会に出場した大会曲「WORLD HERITAGE ― 縄文の風 ―」を含む9曲を披露し、会場を盛り上げました。

節 小鳥谷小が創立 140 年 目の年を全校で祝う



140 年の節目の年を祝い、校歌斉唱する児童たち

小鳥谷小学校（佐々木義孝校長、51 人）が創立 140 年を祝して記念式典を 10 月 28 日、小鳥谷地区公民館で開催しました。

式典には、歴代の教員や同校 O B、地域住民ら約 130 人が出席し、節目の年を祝いました。

式典後には、「アンダーパス！」による記念コンサートが行われました。同校は、明治 10 年に創立。これまで 5,398 人の卒業生を輩出しています。

い 町内 2 校で人権教室を行う じめ撲滅を訴える

盛岡地方法務局二戸支局などが 11 月 22 日、一戸小学校と奥中山小学校で人権教室を行いました。

奥中山小学校では、4 年生 19 人に対して、町の人権擁護委員がいじめを題材とした D V D 上映を通して、他者に対する思いやりや優しさの大切さを訴えました。この教室は、人権に対する根本的な考え方を理解してもらうことが目的です。例年、町内から 2 校の小学校に対し、教室を開いています。



奥中山小児童に思いやりの心について話す、町人権擁護委員

地 小友公民館まつりが開催 域の魅力を存分に味わう

小友公民館まつりが 11 月 5 日、同公民館で開かれ、地域住民やベトナムからの研修生など約 70 人が参加しました。

会場では、5 地区の部落によるエゴマやそば粉など地域で採れた食材を使用したもちやそばが振る舞われ、秋の実りを存分に味わいました。

もちつきには多くの人が参加し、出来上がった粘りの強い餅に頬を緩めていました。

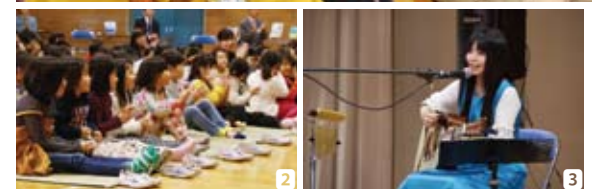


もちつきに笑顔を見せる児童

震 災の風化を防ぐ

一戸小学校（大道正樹校長、189 人）P T A 研修部が主催する「復興シンガーソングライター・光（ひかる）さんのトーク & ライブショー」が 11 月 25 日、同校体育館で開催され、全校児童のほか保護者ら約 90 人が参加しました。このステージは、学校公開「学校へ行こう」の P T A 講演会として、開催。山田町出身の光さんは、東日本大震災の風化を防ぐために県内各地で活動しています。ライブ前には、震災の被害や現在の状況をパネルで紹介。当時の津波の高さをクイズ形式で伝え、児童からは驚きの声が上がりました。ライブでは、多数の復興応援ソングが披露され、特に山田町への思いを込めた「私の愛する、この町。」には、多くの人が聞き入りました。

光さんは「日常こそが大切なことだと気付きました。皆さんも大事にしてほしいです」と呼び掛け、来場者の多くの拍手に包まれました。



①光さんが山田町で集めた貝殻を通して、児童に震災の悲惨さを訴える。②手拍子をして、ライブに見入る児童。③復興への思いを込めた曲を多数披露。

私 町教研で町内児童生徒が遺跡を案内 たちが案内します

町学校研究会の一部として町内の小中学生が 10 月 6 日、御所野遺跡で教職員に同遺跡の魅力を伝えました。

一戸中学校（中嶋敦校長、193 人）の 2 年生 6 人と一戸南小（菅原佳子校長、92 人）の 6 年生 14 人が町内の教職員約 80 人をガイド。児童生徒が、研究してきた縄文文化の知恵や現代に継承された文化などについてすらすら説明すると、教職員は驚いた表情を見せ、質問を投げ掛けていました。



御所野遺跡の魅力を伝える一戸南小の児童

ダ 一戸社交ダンス愛好会が 30 周年 ンスのステップ軽やか

一戸社交ダンス愛好会 30 周年記念パーティーが 9 月 17 日、コミュニティセンターで開催され、華やかに着飾った参加者が楽しそうにステップを踏みました。

町内外の子どもから大人まで約 150 人が参加。友情出演となった十和田市や久慈市のダンスサークルも参加し、30 周年をともに祝いました。2007 年から同会の会長を務める村田武雄会長は「体力づくりにも効果的。これからも楽しんで活動していきたいです」と話しました。



パーティーには多くの人が駆け付け、社交ダンスを存分に楽しんだ

出稼ぎ労働者の健康診断を実施

健康診断と手帳の更新を確実に

町からの出稼ぎ労働者を対象に、健康診断を実施します（町に住所のない人は受診できません）。

健康診断の際は、出稼ぎ労働者手帳をご持参ください。

出稼ぎ労働者手帳の更新は健康診断会場でもできますが、できるだけ事前に担当課で更新手続きをお願いします。

また、以前に出稼ぎ労働者と

して登録し、現在出稼ぎをしていない方は問い合わせ先までご連絡ください（名簿整理にご協力ください）。

■日時

平成30年1月4日(木)

受付 13時30分～14時

■場所

町民文化センター 軽運動場

☎ 33・2111 内線264

マイナンバー制度における情報連携の本格運用開始

マイナンバーには、本人確認が必要です

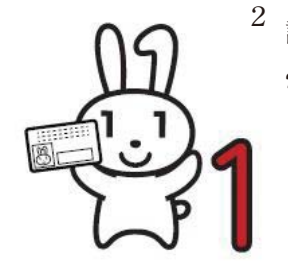
平成29年11月13日から、国や地方公共団体などの行政機関の間で、マイナンバーによる情報連携の本格運用が開始されました。

情報連携の本格運用開始によって、マイナンバー法に規定

された行政手続きにおいて必要な情報を他の行政機関から取得出来るようになるため、これまで提出する必要のあった住民票の写しや所得証明書などの添付書類の一部を省略することができ

該当する手続きには、マイナンバー確認のためマイナンバーカードなどの本人確認書類が必要になりますので、詳しくは役場の各担当窓口にお問い合わせください。

☎ 33・2111 内線212



太陽光発電設備に係る固定資産税（償却資産）の申告

事業主の方は、ご確認ください

■償却資産

製造や小売、農業などの事業を個人または会社で営んでいる方が所有し、事業のために用いることができる構築物や機械、運搬具、器具、備品などの事業用資産をいいます。

償却資産を所有している方は、毎年1月末までに償却資産の所有状況を申告していただく必要があります。

■太陽光発電設備

太陽光発電設備も償却資産に該当し、固定資産税の課税の対象となる場合があります。左記を参考に、対象となる設備を所有（設置）している方は、償却資産申告書をお送りしますの

設置者	課税対象
個人（住宅用）	経済産業省の認定を受け、発電した全量または余剰分を売電する場合で、発電出力が10 k w以上である設備
個人（事業用）	店舗やアパート、農業を営む方が、その本来の事業のために設置した設備（売電の有無にかかわらず、対象になります）
法人	すべての設備（売電の有無にかかわらず、対象になります）

※家屋の屋根の建材に使用されている太陽光発電設備は、固定資産税（家屋）の課税対象であり、償却資産の対象ではありません。

担当までご連絡ください。

■再生可能エネルギー発電設備にかかる課税標準額の特例

①平成24年5月29日から平成28年3月31日までの間に取得した場合

固定価格買取制度の認定を受けている太陽光発電設備は、課税標準の特例が適用される場合があります。申告の際に（1）「認定通知書」の写し、（2）「電力会社との契約書」の写しを添付してください。

②平成28年4月1日から平成30年3月31日までの間に取得した場合

一般社団法人環境共創イニシアチブによる「再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金」を受けている太陽光発電設備は、課税標準の特例が適用される場合があります。申告の際に、一般社団法人環境共創イニシアチブによる「再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金交付決定通知書」の写しを添付してください。

☎ 33・2111 内線123

除雪作業にご理解とご協力をお願いします

除雪車両の貸し出しを行っています

冬期間の道路での事故防止と除雪作業中の安全のため、次についてご協力をお願いします。

■協力をお願いしたいこと

次の3点について皆さんのご協力をお願いします。

- ①道路（車道・歩道）に、宅地内の雪を出さないようお願いいたします。
- ②路上駐車（トンネル内も含む）は、行わないようお願いいたします。
- ③道路の近くに材木、薪、石材など、除雪の障害になる物を置かないようにお願いします。

■除雪の優先順

町道は、次の順に除雪を行います。除雪車が入るまでに時間を要することがありますが、ご

いくべ号が、年末年始運休

12月29日から1月3日まで運休

いくべ号は、12月29日(金)から平成30年1月3日(木)まで運休し、新年は1月4日(木)から運行します。

年内の予約受付は、12月28日(木)の16時30分まで、新年は1月4日(木)の7時30分からとなります。

※県北バスは、12月29日(金)から1月3日(木)まで休日ダイヤで運行します。
※路線バス根反線、平糠線の（町民バス）の代替運行は休みです。
☎ 33・3000

年末年始のごみ収集日

ごみを捨てる時は、計画的に

年末年始（12月23日から1月4日まで）および1月の連休のごみ収集については、左記のとおりです。

二戸地区クリーンセンター（☎ 25・5660）が稼働している時間帯には、家庭ごみ（可燃ごみ・不燃ごみ・資源ごみ・粗大ごみ）の持ち込みができます。処理料金は燃えるごみ・燃え

月日	収集内容	クリーンセンター
12月23日(土)	小型粗大ごみ収集 一戸地区（一戸・高善寺・西法寺）の第4土曜日指定地区	休み
29日(金)	燃えるごみ・資源ごみ・空き缶早朝収集（指定地区のみ） 6：30 までに出してください。	8：45～14：00
12月30日(土)	収集休み	8：45～12：00
12月31日(日)	収集休み	休み
平成30年1月1日(月)	収集休み	休み
2日(火)	収集休み	休み
3日(水)	収集休み	休み
4日(木)	通常収集	通常稼働
1月8日(月)	燃えるごみ・生ごみ早朝収集 一戸地区（一戸・高善寺・西法寺）限定。6時30分までに出してください。資源ごみは集めません。	8：45～15：00

※降雪などにより収集が遅れる場合があります。ご理解をお願いします。



写真はイメージです

プレオープンは1月15日(月) 受講者募集 一戸町公営塾が開講

☎ 33-2111 内線 212

町では、子育て支援の一環として児童の放課後学習支援を目的とした塾を開講します。

子どもたち一人ひとりの夢を叶えてほしいという願

いを込め、「一戸町公営塾」は、小学生のうちに家庭学習の習慣がしっかり身に付くように勉強の仕方を分かりやすく教え、確かな基礎学力を養成します。

ICTを使い、個々に寄り添った指導

- ①タブレット端末とデジタル教材を使った自動での採点で、マル付けを待たずに自分のペースで進められます。
- ②解ける児童は、難易度の高い問題が自動的に出題され、挑戦することができます。

子どものやる気を引き出します

- ①採点結果の分析に基づく不得意なポイントに合わせた出題が苦手克服をサポートします。
- ②正解すると現れるハンコやトロフィーなど目に見えて、うれしい工夫が興味を持続させます。

宿題や家庭学習の習慣を身に着けます

- ①繰り返しの学習による効果を実感させます。
- ②学習意欲を高め、家庭での自習の取り組みを促します。

開講日 平成 30 年 1 月 15 日(月) (プレオープン)
平日(水曜除く) 16:00 または、17:10 から 50 分間

場所 町民文化センター

対象 町内在住の小学 3～6 年生(先着 160 人)

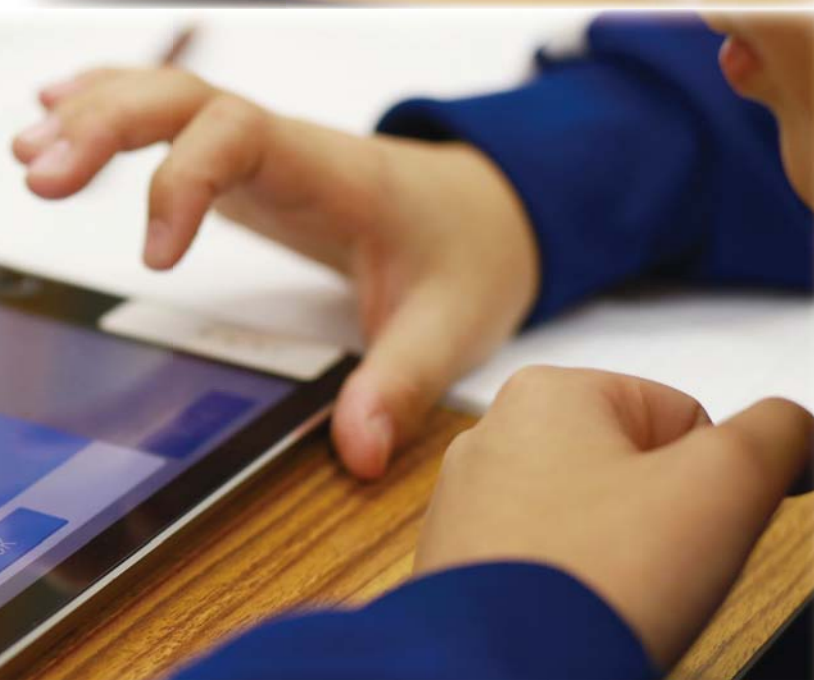
講師 民間学習塾の支援を受けながら、地域おこし協力隊員が講師を務めます。

申込方法 開講後に会場で配る申込用紙で、申し込みください。

やる気アップ
成績アップ
夢実現



問題の正解数に応じて
コインをゲット!
貯まると良い
ことがある
かも?



総合保健福祉センター

らは、周囲の関わりの工夫次第で上手に引き出すことができます。

そのためには、早い時期から子どもの得意なこと、苦手なことに気付

くことが大切です。

町では、小学校入学前の幼児を対象として、小集団での遊びの場を通してさまざまな経験をして身体やこ

ころ、言葉などの発達を応援する「めだか教室」を実施しています。

また、その他支援機関のご紹介もしています。子どもの成長や発達について気になることや心配なことがありましたら、ご相談ください。

子どもの成長・発達について、ご相談ください

育児がうまくいかない…とっていることはありませんか?

もしかすると、子ども自身も保育所や幼稚園などの集団生活の中で困っていることがあるかもしれません。

現在、苦手なことが目立っていたとしても、子どもはそれぞれの“良さ”や“力”を持っています。それ



地域包括支援センター

■対策

- ①入浴前に、脱衣室を暖房器具で暖かくしておく(できれば20度くらい)。
- ②浴室が温まったら、裸になる前にシャワーなどでお湯を張ったり、浴槽のフタを開けるなど湯

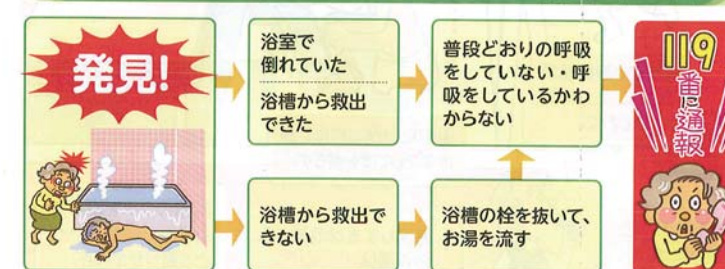
気で浴室を温めておく。

- ③浴槽に入る前に、かけ湯をして体を慣らす。

※1人暮らしの場合は、公衆浴場を利用するなど(ディサービス)して、なるべく一人で入浴しないことも一つの方法です。

▽浴室で倒れている人を発見した場合の対処法

ぐったりしている・溺れている人を発見したら、救急車(119番)



救急車を呼ぶ場合は、意識(反応)があるかどうか、呼吸の有無を確認し、速やかに119番通報をしましょう。AEDがある時は用意しましょう。

■ヒートショックとは

急激な温度差によっておこる体調トラブルのことです。特に注意が必要なのは冬場の入浴です。

寒い脱衣室・浴室から熱い浴槽に入ると、温度差で血圧が急上昇、急降下し、脳や心臓に大きな負担を与えます。時には、命に危険が及ぶこともあります。

★保育施設開放(1月9日(火) 9:30～12:00)

鳥海保育所 ☎ 32-2220 小鳥谷保育所 ☎ 34-2524
奥中山保育所 ☎ 35-2319

◎子育てサークルのびのび ☎ 32-3770
平日の(月)・(水)・(金) 9:30～14:30
※役場隣の旧保健センター

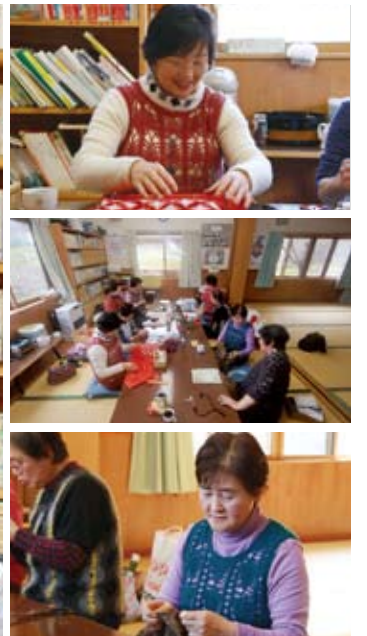
◎るんだ・るんだ ☎ 35-2314
毎週(水)、隔週(土) 10:00～12:00
※中山字大塚4-6

○まちの健康相談室 (イコオショッピングセンター内 ☎ 33-4535)

町の皆さんの健康相談などに応じます。
※土曜日を除き毎日開設
時間 10:00～17:00
(曜日によって異なりますが、休止する場合があります。)

内容の一例	日時	内容
	12月24日(日)	健康 10:00～17:00
	27日(水)	傾聴 10:00～12:00 おはなし 13:00～15:00
	28日(木)	健康・心配ごと 10:00～17:00

■さくらの会



笑顔の絶えない活動でした

◎代表の大久保蝶子さんから話をお聞きました。

さくらの会は、毎月第2、第4日曜日の10:00から15:30に川原田自治公民館で活動し、毎回約10人ほどが参加しています。古くなった着物から服や小物などの製作、踊り

や料理作りを行い、楽しんで活動しています。また、年に2回の旅行も計画しています。どちらの地区の方でも、年齢問わずご参加できますので、私たちとゆったりとした時間を過ごしてみませんか。

町の文芸

短歌

些事^{さじ}のがれ秘湯に憩ふ秋の午後
四方^{よほう}のもみじの朱の極まれり
兔^{うさぎ}すむ在所^{しよ}はいづこ中空の
月に丘あるをかくやは探す
名月^{なげつ}が水面に映る石山寺
紫式部^{むすしきぶ}の縁^{かり}が今も
ななかまど窓に広がる実の赤は
朝餉^{あさぐい}彩るひとつとなれり
母シカ^{ははじか}の信仰^{しんぎやう}続けしご本尊
息子英世^{おんしやうせい}の出世願^{しやうしよかん}いて
米寿^{まいじゆ}なる姉は静かな笑みうかべ
皆に囲まれ過ぎし日言はず
刈りあとの田の水溜り蛙とび
月影^{つきかげ}ふわり泡となり消ゆ
トラクターに相乗りしたる月の夜の
淡く浮かびて遠くまで見ゆ

俳句

豆腐屋^{とうふや}の唖^おひと吹き秋深し
色めでて食卓に置くあけびの実
友知^{ともち}らす夕焼け深く町包む
満月^{まんげつ}や悪阻^{あくそ}軽しと受話器より
秋夕べ^{あきゆべ}天気占う下駄飛ばす
大つづの茹栗^{しよ}もらひポケットへ
秋キヤベツ^{あききゃべつ}刻む音にもリズムあり
裏町^{うらまち}の黙^{しじま}に独り月を観る
湖河^{こが}に白鳥飛来波しづか
温泉路^{おんせんろ}曲れるごとに秋深む
秋晴や文面^{ふみづか}あまた哲郎展

高木 満里	柴田 サヨ子	山火 あきら	岩 良子	馬場 洋子	遠藤 道子	佐々木 悦子	中 智子	東山 智子	柴田 のぞみ	仁昌寺 洋子
遠藤 道子	馬林 京子	仁昌寺 洋子	岩 良子	東山 智子	大矢 トモ	初森 テル	柴田 サヨ子			

※背景の模様は、柴田外男 広報編集委員長（中山大塚）がデザインしました。

★
一
等
星



「プレゼント待ってるよ」

(摺糠児童館の3歳児)



かいせ そらくん



たのおか こうきくん



かまいしらのんちゃん



にしだてまさひろくん



どさかゆあちゃん



くぼはるとくん

このコーナーは、町内幼稚園、保育園の3歳児全員の作品を毎月順番に紹介します。1月号は一戸保育所の園児の作品です。

自分の仕事にミスは許されない
少しの油断がお客さまの命に関わる

小船 一希さん 22歳
（岩手トヨペット株式会社
二戸支店）
浄法寺出身の小船一希さん。3年前に東京の専門学校を卒業後、岩手県にUターン就職し、岩手トヨペット（株）二戸支店でエンジニアとして働く。
主に自動車の整備や点検を行っている。

「整備の仕事は難しいです。試行錯誤を繰り返して覚えていきました。今では、車種によって整備箇所を予想できるようになってきました」と小船さんは、うれしそうな表情を見せる。
後輩も今年になってからできたようで、自分が教えてもらったように頼られたいと先輩の自覚も出てきた。

仕事に慣れたが、小船さんは毎日の仕事に全力を注ぐ。「自分の仕事にミスは許されなです。少しの油断がお客さまの命に関わります」と真剣なまなざし。
そんな小船さんのリフレッシュ方法は、友人や同期との食事。プライベートも充実し、休日には家にいないことが多いそうだ。

Books

図書館だより

岡町立図書館 ☎ 31-1400

○休館日 12/18(月)、25(月) (28日の開館時間は10:00～17:00まで)
年末年始 (29日(金)～平成30年1月3日(水))
平成30年1月9日(火)、15日(月)、22日(月)、29日(月)

冬休み特別☆としょかん映画会が開催

図書館で各種映画を上映します

ぶつくんコラム
冬休み特別☆としょかん映画会を開催します。
日時 12月22日(金) 14時～
場所 ホール
上映作品
「忍たま乱太郎の宇宙大冒険WITTHゴズミックフロント☆NEXT」(太陽系の段・月の段) 50分
申込 不要(入場無料)

図書館展示コーナー
■一般書 「観光・地域資源」
■子どもの本 「冬休みの宿題」
行事案内
■とことこおはなし会
12月15日(金) 10時45分～
テーマ 「クリスマス」
場所 地域子育て支援センターのびのび
対象 0歳～3歳児
■としょかん映画会
12月16日(土) 11時～
「クリスマス」の鐘 20分
場所 視聴覚室
対象 幼児から小学生
■リーヴルシネマ
平成30年1月14日(日) 14時～
「父と暮らせば」 99分
※変更有り
場所 視聴覚室
対象 一般

児童書
『昔話法廷』『昔話法廷 Season2』NHKエデュケーショナル制作班編／(金の星社)
『アリとキリギリス』のアリが、友人のキリギリスを見殺しにした!? 罪や、『浦島太郎』の乙姫が、地上に帰る浦島太郎を殺そうとした!? 罪で被告人になり、現代の法律で裁かれる「昔話法廷」シリーズ。



一般書
『百貨の魔法』村山早紀著(ポプラ社)
古くから商店街の中心として存在している星野百貨店は、従業員の温かい接客で住民から愛され続けている。そこには創業当時から、願い事を叶えてくれる「魔法の白い猫」がいるという噂があつて…。

12月のイベントをご紹介します。

「第70回岩手芸術祭移動舞台公演 声楽コンサート」を開催

第70回岩手芸術祭移動舞台公演 声楽コンサート
日本のうたをめぐって
岩手声楽研究会の皆さんによるコンサートです。童謡・唱歌メドレー・赤とんぼ・浜辺の歌などを披露します。入場無料ですので、皆さまぜひお越しください
日時 12月10日(日) 13時30分
場所 ホール 開場 13時00分
カラオケ倶楽部
気軽にカラオケを楽しむ会です。どなたでも参加できますので、ぜひお越しください。
日時 12月13日(水) 13時～
場所 視聴覚室
参加費 300円

Culture

コミュニティセンターだより

岡コミュニティセンター ☎ 31-1400

わわわのステージ&無料健康チェック
民謡やカラオケ、健康体操などさまざまなステージ発表を行います。(入場無料)
日時 12月17日(日)
無料健康チェック 13時
ステージ発表 13時30分
場所 ホール
DECORる?
10月に行われたハロウィンイベントに引き続き、クリスマス用に自由にロビーの飾り付けをします。
どなたでも参加できますので、皆さんも気軽にデコレーションしてみませんか?
日時 12月24日(日)まで
開館時間内
場所 ロビー
参加料 無料
絵画教室
一戸町文化協会美術部会を中心とした絵画に親しむ会です。どなたでも自由にご参加ください。
日時 12月24日(日) 9時～
場所 視聴覚室
参加費 無料

今年も残り1カ月。新年の準備はお済みですか?

正月飾りづくりを開催



ツルで作ったリースタイプの正月飾り

ハンカチの自然染め
自然素材を使ってハンカチを絞り染めにします。12月はウルシを使って染めます。(土日のみ)
体験料 500円(1枚)
受付時間 9時～15時
※団体での申込は要予約
正月飾りづくり
2017年も残りわずか。新しい年を迎える準備をしませんか?
伝統的なしめ縄タイプとおしゃれなリースタイプのいずれかを選んで作ります。
月日 12月17日(日) 10時～12時
場所 同博物館内体験工房
定員 中学生以上20人
参加費 600円

History

御所野縄文博物館だより

岡御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日
12/18(月)、25(月)
12/27(水)～平成30年1/5(金)



掘立柱建物に、髪の毛が生えたように見えませんか?

公園の様子
公園を歩いていると、左記のような光景が。掘立柱建物の後方にある木の葉っぱが黄色く色付き、まるで金髪の子ヒカンヘアーのようでした。

クロスカントリースキーで、冬でも楽しく運動を。

家でできるトレーニング「家トレ」をご紹介～スクワット～

クロスカントリースキーって?

雪原をスキーで滑る冬のスポーツです。オリンピック種目にもなり、ヨーロッパやカナダでは大人気の競技。滑ることのほかに、平地や起伏のあるコースを歩いたり、走ったりもできます。

クロスカントリースキー
冬の運動公園は、真っ白な冬景色。雪の積もった公園内にクロスカントリー(歩くスキー)コースが出現します! スキー場に行かなくても、家族みんなで気軽に歩くスキーが楽しめます。希望者にはワンポイントアドバイスも可能です。防寒対策をしっかりと、お越しください。
※コースにはスキーを履いて入りましょう。コースが壊れるとほかの人に迷惑が掛かります。長靴や靴では入らないでください。
その他
・施設利用料は掛かりません。
・道具の貸出し(無料)あり。(靴サイズ22.5センチ)

Sports

運動公園だより

岡NPOスポーツウェルネス
☎ 33-4444 FAX 33-4445
開館 9:00～21:00

※年末年始の休館日
・トレーニングルーム
12月28日(月)～平成30年1月4日(午前)
・屋内ゲートボール場
12月28日(月)午後～平成30年1月4日
・その他の施設は、冬季閉鎖です。

ここがポイント!
①背中を丸めない
②膝をつま先より出さない
③膝とつま先を同じ向きにする
※急に回数を重ねると体に負担が掛かります。まずは、少ない回数から挑戦してみましょう。



今月の家トレ(スクワット編)
下半身全体の筋肉を鍛えることで階段の昇り降りなどの動作を楽にします。また、女性にうれしい引き締め効果も期待できる運動です。

Living

水環境課だより

図水環境課 ☎ 33-2111 内線 226

資源物回収へのご協力ありがとうございました

冬期間の集積所周辺の除雪をお願いします



■リサイクルコーナーへのご協力ありがとうございました！
衛生班連合会が秋の産業まつりで、資源物回収を実施しました。
2日間の回収量は、パソコンは27台、携帯電話は15台、牛乳パックは550キロでした。

10月の家庭ごみ



※処理費用を10kgあたり230円で試算しています。

のご協力、ありがとうございました。
なお、衣類や小型家電は、随時回収していますので、最寄りの回収ボックスをご利用ください。
■集積所の管理について
冬の期間、積雪の影響により、ごみ袋の出し入れや収集車の運行が困難になることが考えられます。
スムーズなごみ収集のためにも、地域の皆さんでの集積所周辺の除雪にご協力をお願いします。



「親から子へ」伝えるものと伝わるもの

一戸小学校 副校長 小原 英己

私の父母はどちらも大病を患いましたが、幸いにも一命を取り留め、どちらも元気に暮らしています。

中学生の頃、母親を病気で亡くし、その後貧しい家計を助けるためにと東京へ集団就職した父（その後、通信教育で高校を卒業）は、無理がたたり数年後、故郷に戻ってきました。その後、ボーラー技師などさまざまな資格を取得したと聞いています。父親は近くの工場で働いていました。

母親は、幼いころ父親と離別。母子家庭で苦労したこともあり、高校卒業後、理容美容学校に入学。祖母の勧めもあり自宅で美容業を営みました。

田舎にはなかった「パーマ屋さん」ということで軌道に乗るまでは苦労したようですが、私が物心ついた時には、貧しいなりに生活の基盤はできていたようでした。しかし、私の妹が二歳の頃、重い心臓病を患い、盛岡の病院に入院。「覚悟をしてください」と言われるほど、難しい手術でしたが、その妹も現在は、とさとき母親の美容業を手伝っています。

そんな両親の子育ては、2人とも精一杯働きながら、体の弱い娘や曾祖母、持病を抱え入退院を繰り返した祖母の世話と生活は楽ではなかったはずですが、明るく私たち兄妹に接してくれました。

そんな中でも、父母からのメッセージ

※子育て知恵袋は、町教育振興運動推進委員会です。子どもたちの健やかな成長を願ひ「ミニ参考資料」として提供しています。

いちのへ商品券が有効期限を迎えます

一戸町商工会が発行している「いちのへ商品券（水色）」の有効期限は12月31日(日)までです。

期限を過ぎた場合は、どのような場



合でも使用・換金はできませんので、身の回りを確認し、お早めにお使いください。

図一戸町商工会 ☎ 33-2354



「オレンジカフェさくら」を開催

12月の「オレンジカフェさくら」はさまざまな方にご協力いただき、クリスマスバージョンで開催します。ぜひ、お越しください。

■日時 12月16日(土) 13:00～15:00
■場所 コミュニティセンター
■内容 アロマ体験や一戸高校音楽部による歌の披露など各種

図オレンジカフェさくらの会
☎ 019-694-2388

Life

消防署だより

図一戸分署 ☎ 33-3119

暖房器具の取り扱いに注意ください

■暖房器具を使用する前に、周囲を確認しましょう
ストーブの近くに紙や衣類などの燃えやすいものを置かないこと。
カーテンなどがストーブに接触しないように使用すること。
ストーブの上方に洗濯物を干さないこと。
■使用方法
取扱説明書をよく読み、正しい方法で使用する。石油ストーブに灯油を給油する場合は、火を消してから行うこと。

・耐震自動消火装置付きのものを使用すること。
■点火・消火の確認
点火後は、正常に燃焼していることを確認すること。
就寝時や外出時には、必ず完全に消火していることを確認すること。
・灯油などの燃料について
燃料の保管には、専用の容器を使用し、必ず栓をしっかり締めること。
・保管場所は、火気を使う場所から遠ざけ、容器が転倒したり破損しないようにすること。

Police

交番だより

図一戸交番 ☎ 33-3059

飲酒運転の根絶

年末年始は飲酒の機会が増えます。アルコールは少量であっても、脳の機能を麻痺させ、運転に必要な注意力や判断力を低下させます。飲酒運転は自身だけでなく、周囲すべての人を不幸にする悪質な危険な犯罪行為です。
一人ひとりが強い意志を持つとともに、家庭や職場でも「飲酒運転をしない、させない」環境をつくり、飲酒運転を根絶しましょう。
■飲酒運転では、周囲が罪に問われる場合もあります
飲酒運転で罰せられるのは

ドライバーだけではありません。
①車両を提供した人、②酒類を提供した人、③飲酒運転と知りながら車両に同乗した人にも罰則が設けられています。
■対策
・飲酒の予定がある時は、公共交通機関やタクシーを利用しましょう。
・自動車で飲食店に行く場合はお酒を飲まずに、仲間を安全に送り届けるハンドルキーパーを事前に決めておきましょう。

◎広報クイズ

○先月号の答え

藤岡 みなみ

○景品

一戸町共通商品券（1,000円分）

○先月号の当選者

次の3人に商品券をお送りします。おめでとうございます。

①伊藤舞さん（兵庫県尼崎市）②橋本富佐子さん（高善寺古館平）③畑山みつゑさん（小鳥谷仁昌寺）

○今月号の問題

問題1

第二公設クリニックの名称は？
「一戸○○○」
(ヒント：30～31ページ)

問題2

広報を読んでの意見・感想、町政への提言などをご自由にお書きください。

○応募方法

ハガキに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号を記入し、下記まで応募してください。

○あて先

〒028-5311
一戸町高善寺宇大川鉢 24-9
広報クイズ係（12月31日締切）



29 | 2017年12月号



眼科の第二公設クリニック 一戸森眼科 12月21日(木)、開院

一戸森眼科の案内

▶ **スタッフ** 理事長 森 敏郎
院長 菅原 剛
そのほか、看護師や事務職など7人

▶ **診療科目** 眼科

▶ **診療時間** 午前 8:30 ~ 12:00
午後 13:30 ~ 17:00
休診 水曜・日曜・祝日

	月	火	水	木	金	土
午前	○	○	×	○	○	○
午後	手術	○	×	○	○	×

▶ **問合せ** ☎ 26-8001
FAX 26-8002

▶ **アクセス** 一戸字向町 108 番地 1



▶ **駐車場** 14 台

▶ **内覧会** 12月16日(土) 午前
開院前にクリニックの施設内を公開します。
ご自由にお越しください。

町では、皆さんの健康と密接に関わる町内の医療体制を拡充するために、中心市街地に公設クリニックを建設し、12月21日に開院することとなりました。

開院するのは、一戸森眼科（森敏郎理事長）です。

一戸森眼科は、盛岡市で信頼と安心な医療を提供する「森眼科クリニック」の分院となります。

「公設民営」にしたことにより、日々進化する社会の医療ニーズに対応することができそうです。



一戸町は、街並みに昔の風景が残っているととても深みのある町だと思います。この地で開院できたことをうれしく感じています。

▶ 一戸森眼科は、町の皆さんの「地域に眼科が欲しい」という声にこたえるために実現した眼科です。

森眼科クリニック（盛岡市）の分院という形で、日々進歩している眼科医療を提供していきますように、努力していきますので、皆さんのご理解とご協力をお願いします。

今までの一戸町の医療環境は、眼科がないために受診する時は、近隣市町村に行かざるを得ませんでした。町の眼科が町内にできたことで、より親しみやすく、来院していただけると思います。

当院の大きな特長は手術をすることができ点です。遠

距離の移動では身体的に疲れてしまいますし、手術後には入院をしなければいけない場合もありました。患者さんには経済的にも大きな負担になります。

当院は無床のクリニックになります。手術後は、自宅に帰ってもらい、落ち着いて療養することができます。

「近くから来られて、自宅に帰れる」ことは経済的にも、精神的にも負担が軽くなり、患者さんにとっては大きなメリットだと感じます。

スタッフとともに、皆さんに親しんでもらえるクリニックを目指していきますので、よろしく願います。

一戸町地域おこし協力隊任命式



一戸町初の地域おこし協力隊員 子どもたちの成長に一役を担う

辞典とは、事物について詳細に書かれたもの。
一戸町の知る人ぞ知る魅力を、お届けします。

「学

習支援員として、町の子どもの
たちの人材育成に一役を担い
たいです」と抱負を語るのは、12月1日
から一戸町初の地域おこし協力隊に任命
された荒内雅美さん。

同日には辞令交付式が行われ、荒内さ
んは、田中辰也町長から「これまでの経
験を活かし、新たな視点で活躍してほし
い」と、辞令を交付されました。荒内さ
んは青森県青森市出身で、盛岡市で不
動産会社などに勤務。他職種からの視
点、過去に培った家庭教師や塾講師の経
験を活かし、任期となる最長3年間、来
年1月に開講予定のタブレットを活用し
た「一戸町公営塾」の学習支援員として、
町内小学生の学力向上に取り組みます。



一戸町地域おこし協力隊

荒内 雅美さん
(= 青森市出身)

一戸町について、知らないこ
とがたくさんあります。町初
の協力隊員として、頑張りま
すので、よろしくお願いします。

編集後記

今回の特集は「在宅医療」
です。現在、日本人の多く
にとって、医療は身近な存
在であり、切り離せないも
のです。あまりに身近にあ
るために、治療については
自然と医師に依存してしま
います。町の在宅医療には、
さらなる制度の充実が望ま
れます。そのために、医師
は熱心に訪問し、介護・町
などとともに連携を図り、
安心できる医療の提供を目
指しています。しかし、患
者もしくは家族が「家で治
療を受けたい・療養したい」
という選択をしなければ、
在宅医療の充実は難しいで
す。治療・療養の形は人そ
れぞれです。経済状況・生
活環境などさまざまな要因
が挙げられます。しかし、
在宅医療を選べる環境が
整っているのならば、選ん
でみませんか。この町には
その選択肢があります。

まちづくり課 猪久保 俊介

◎広報いちのへ 12月号の印刷経費は1部 65.6円（税込）です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。